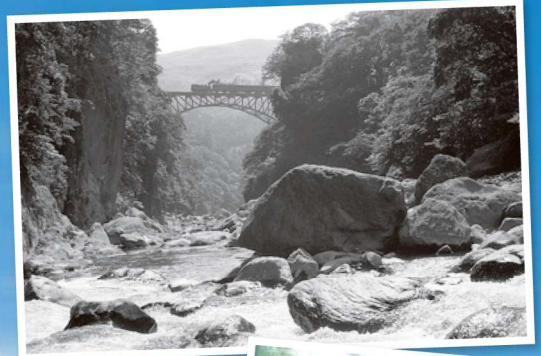
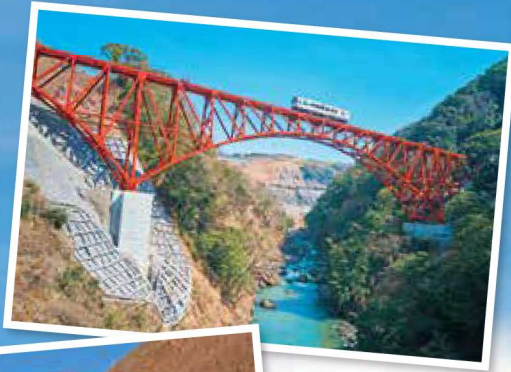


南阿蘇鉄道 全線運転再開



南阿蘇村長コメント

南阿蘇鉄道は、熊本地震により再開が危ぶまれる程大きな被害を受けましたが、関係者のお力添えにより、7月15日(土)に全線運転再開を迎えることになりました。

南阿蘇鉄道は、地元の公共交通としての役割だけでなく、魅力にあふれた観光資源でもあります。今後とも多くの皆さまから愛され親しまれるような鉄道を目指していきたいと考えています。



たての

立野

TATENO

生まれ変わった 南阿蘇鉄道へぜひ！

7年ぶりに南阿蘇鉄道が全線運転再開することになり、非常に待ち遠しい思いです。熊本地震が発生したときは、立野地区は国道の寸断やJR・南阿蘇鉄道の運転休止、長期避難世帯の指定など全く先が見えない状況でしたが、いろいろな人たちの協力もあり、少しずつ復興することができました。

7月15日に南阿蘇鉄道が全線運転再開することで、地震前より注目度が高くなると思います。新しく完成した立野駅交流施設も活用しながら、南阿蘇村のよさを発信し、「また南阿蘇村に来たい」と思ってもらえるようにしていきたいと思っています！



高瀬大輔さん(立野駅)
立野駅前立野名物の三コ三コ饅頭を販売しています。
初代立野わかもん会会長。

ちょうよう

長陽

CHOYO

南阿蘇鉄道に乗って、 飛びきりの思い出を！

南阿蘇鉄道が全線運転再開すると聞いたときは、とても信じられませんでした。それと同時に、また子どもたちやお年寄り、旅行に来た人たちの往来が戻ってくると思うと非常に嬉しい気持ちです。

熊本地震が発生したときは長陽駅周辺も被害がありましたが、熊本地震を通して多くの人たちと絆を深めることができたと思います。これからはよりよい南阿蘇鉄道と南阿蘇村にしていくことが恩返しだと思うので、地元の人など多くの人たちに「いい村になった」と言ってもらえるよう頑張っていきたいと思っています。



久永操さん(第五駐在)
平成18年から長陽駅で「久永屋」というカフェをしています。長陽駅の管理者。

かせ

加勢

KASE

あそしもだじょう

阿蘇下田城

ASO-SHIMODAJO

ついに繋がる… 南阿蘇鉄道 全線運転再開への思い

7月15日(土)に待ちに待った南阿蘇鉄道が全線運転再開します。

今回は、各駅の沿線の皆さんに全線運転再開への思いに迫ってきました。

たかもり

高森

TAKAMORI

全線運転再開 おめでとう!!

これまで沿線の皆さんと「駅つなぎ・人つなぎ」の活動を通して南阿蘇鉄道の復旧・復興を応援できたこと、そして無事に全線運転再開を迎えられたことを大変嬉しく思います。

南阿蘇鉄道が全国とつながり、地域の皆さんや観光客の想いを乗せて走る姿を楽しみにしています。今後とも、南阿蘇鉄道の更なる発展を応援していきたいと思っています！



南阿蘇鉄道応援団
熊本地震で被災した南阿蘇鉄道の全線復旧と南阿蘇村や高森町の復興を応援する団体です。

南郷谷を駆け抜ける 未来へ続く南阿蘇村のシンボルに

南阿蘇鉄道が全線運転再開することをとても待ち望んでいました。熊本地震で廃線の不安もありましたが、村のアンケートを通して南阿蘇鉄道が必要だと思っている人たちが多くいることを知り、とても嬉しく、頑張ろうという気持ちにさせてくれました。

列車でしか見ることができない景色があるので、一度乗ってぜひ南阿蘇村を知る機会にしてほしいと思っています。そして、南阿蘇鉄道が多くの人たちにとって使いやすく、長く使い続けることができる鉄道であってほしいと思います。

中尾友治さん・
恵美さん(白川)
平成27年から南阿蘇水の生
まれる里白水高原駅で「ひなた文庫」とい
う古本屋をしています。



みなみあそみず はくすい

南阿蘇 水の生ま

HAKUSUI

みなみあそ しらかわすいげん

南阿蘇 白川水源

SHIRAKAWASUIGEN

全線運転再開した 南阿蘇鉄道に感謝

～はよ乗ってきなっせ～

南阿蘇鉄道が全線運転再開することで、やっと熊本地震前の日常が戻ってくると思うと非常に嬉しい思いです。

熊本地震を通して、当たり前だと思っていたことが当たり前ではなく、常に感謝の気持ちを持つことが大切だと気づくことができました。そして頑張っていればきちんと報われることも分かりました。

これからは、子どもの通学や旅行者も増えてくると思いますが、地震があったことによって

築けた絆などを大事にし、南阿蘇鉄道に感謝しながら活動をしていきたいと思っています。

伊藤幸蔵さん(白川)
南阿蘇白川水源駅で「駅café倶梨伽羅」というカフェをしています。
白川活性実行員会会長。



あそしらかわ

阿蘇白川

ASO-SHIRAKAWA

新しい南阿蘇鉄道に 期待

熊本地震以降、毎日通っていた列車がなくなって寂しい思いをしていましたが、南阿蘇鉄道が全線運転再開することになり、どれくらいの人に来てくれるかわくわくしています。

7月15日からは大津町まで列車が乗り入れをすることで、南阿蘇鉄道の利用者も増えてくると思います。全線運転再開した時だけでなく、各駅から多くの人たちに利用していただくことで、駅周辺が活気づいていくことに期待しています。また、地元の人たちにも多く乗ってもらえるような南阿蘇鉄道になってほしいと願っています。

キザキ真理子さん(加勢)
平成25年から阿蘇白川駅で「75th St.」というカフェをしています。
阿蘇白川駅の管理者。



みはらしだい

見晴台

MIHARASHIDAI

地元で愛される 鉄道を目指して

熊本地震で南阿蘇鉄道に被害があり、廃線を心配していましたが、運転再開することになりとてもほっとしています。南阿蘇鉄道の復旧に協力してくれた人に感謝しています。南阿蘇鉄道は地元と深いつながりがあり、運転手の人が試験運行で駅を通った時に手を振ってくれるのを見ると「自分も頑張らないといけない」という思いにさせてくれます。

7月15日から南阿蘇鉄道が全線運転再開しますが、観光客だけでなく地元の人たちも優先的に利用し、地元で愛される鉄道を目指してほしいと思います。

渡邊重行さん(中松三)
平成27年から南阿蘇水の生まれる里白水高原駅横で「きしゃぼっぼ」という食堂をしています。



なかまつ

中松

NAKAMATSU

誰でも楽しく使える 南阿蘇鉄道に！

熊本地震の前日に中松駅の管理者になったので、南阿蘇鉄道が全線運転再開して初めて、立野方面からの列車やお客さんをお迎えすることをとても楽しみにしています。

本来、駅は子どもから大人まで誰でも利用することができる場所なので、地元の子もたちなど多くの人たちに南阿蘇鉄道を利用してほしいと思っています。南阿蘇鉄道が全線運転再開することで、子どもたちの通学や熊本市内方面に遊びに行ったり、熊本市内方面から南阿蘇方面へ遊びに来てもらうことが増えてほしいと思います。



高嶋千恵さん(吉田一)
平成29年から中松駅で「ひみつ基地ゴン」という大人も子どもも遊べるカフェをしています。中松駅の管理者。

のうまれるさと
こうげん

れる里 白水高原
I-KOGEN